

各 位

2026 年 9 月 25 日
株式会社インプレス

シリーズ累計 20 万部突破！ すべてのコードに“ふりがな”を振った Python 入門書
『スラスラ読める Python ふりがなプログラミング 改訂 3 版』を
9 月 25 日（金）に発売

インプレスグループで IT・デザイン関連メディア事業を展開する株式会社インプレス（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：高橋隆志）は、すべてのプログラムに“ふりがな”を振ることで、コードの意味と動きをやさしく理解できる Python 入門書『スラスラ読める Python ふりがなプログラミング 改訂 3 版』を 2026 年 9 月 25 日（金）に発売いたします。



■プログラミング入門書の決定版！ 「コードが読めない」を解消する“ふりがなプログラミング”

Pythonは、Webアプリ開発だけでなくAI・機械学習、データ分析など幅広い分野で活用されている人気のプログラミング言語で、ますます需要が高まっています。しかし初めてプログラミングを学ぶ人にとっては、「コードの意味がわからない」「アルファベットや記号だらけで読めない」といった壁があり、学習を挫折するケースが多いのも事実です。

「ふりがなプログラミング」シリーズは、プログラムの1行1行に日本語の“ふりがな”を振り、その下に読み下し文を添える独自の解説で、コードが何を意味し、どのように動くのかを直感的に理解できるように工夫したプログラミングの入門シリーズです。シリーズ累計20万部（※1）を突破し、多くのプログラミング初学者に支持されています。

本書は「超基礎的なPythonプログラムを読み解けるようになる」ことをゴールに、変数、条件分岐、繰り返し、関数、ライブラリなどのPythonの基本的な知識を、挫折しにくい順序とていねいな解説で学べる構成になっています。分厚い入門書で挫折した人や、Pythonをゼロから学びたい人にもおすすめです。

（※1）紙・電子版の累計出荷部数（自社調べ）

■改訂3版ではPythonでAI・機械学習に触れる章を新設

今回の改訂では、昨今のAIトレンドに合わせて内容を大幅に刷新。新たに追加したChapter 6「PythonでAI・機械学習に触れよう」では、AIと機械学習の基本的な考え方や関係性、身近な活用例をわかりやすく紹介するとともに、実際にPythonを使って画像認識を体験。物体検出モデル「YOLO」を利用しながら、AIプログラムがどのように動くのかを手を動かして学べる構成になっています。

さらに、生成AI時代のプログラミング学習に対応し、エラーメッセージを生成AIの助けを借りながら読み解き、自力でエラーの原因を探る方法についても解説。コードが読めるだけでなく、自分で問題を解決するための考え方も身につけられます。

■本書は以下のような方におすすめです

- ・プログラミングを始めたばかりの初学者
- ・分厚いプログラミング入門書で挫折してしまった初心者
- ・Pythonを学び始めたばかりの人
- ・Pythonの基本を身につけたい人
- ・自力でPythonのコードを読めるようになりたい人
- ・PythonでAIや機械学習に触れてみたい人

■紙面イメージ

NO 06

3段階以上に分岐させる

「未成年」「成人」「高齢者」の3つで判定したいときはどうしたらいいでしょうか？

そういうときはelif節を追加して、複数の条件を書くんだ

elif節の書き方を覚えよう

if文にelif (エルイフ) 節を追加すると、if文に複数の条件を持たせることができます。elif節は「else if」の略で、本書では「そうではなく『〜』が真なら以下を実行せよ」と読み下します。さらに、elif節は、if節やelse節と違って、プログラムに複数追加することができます。これにより、条件分岐を増やすことが可能です。

if_式1 :
実行する処理1

elif_式2 :
実行する処理2

else:
実行する処理3

もしも「式1の結果」が真なら以下を実行せよ
実行する処理1
そうではなく「式2の結果」が真なら以下を実行せよ
実行する処理2
そうでなければ以下を実行せよ
実行する処理3

実際の例を見たほうがわかりやすいので、「未成年」「成人」「高齢者」の3段階で判定するプログラムを書いてみましょう。elif節を追加し、「18歳未満」と「65歳未満」の2つの条件で判定します。

■ chap2_6_1.py

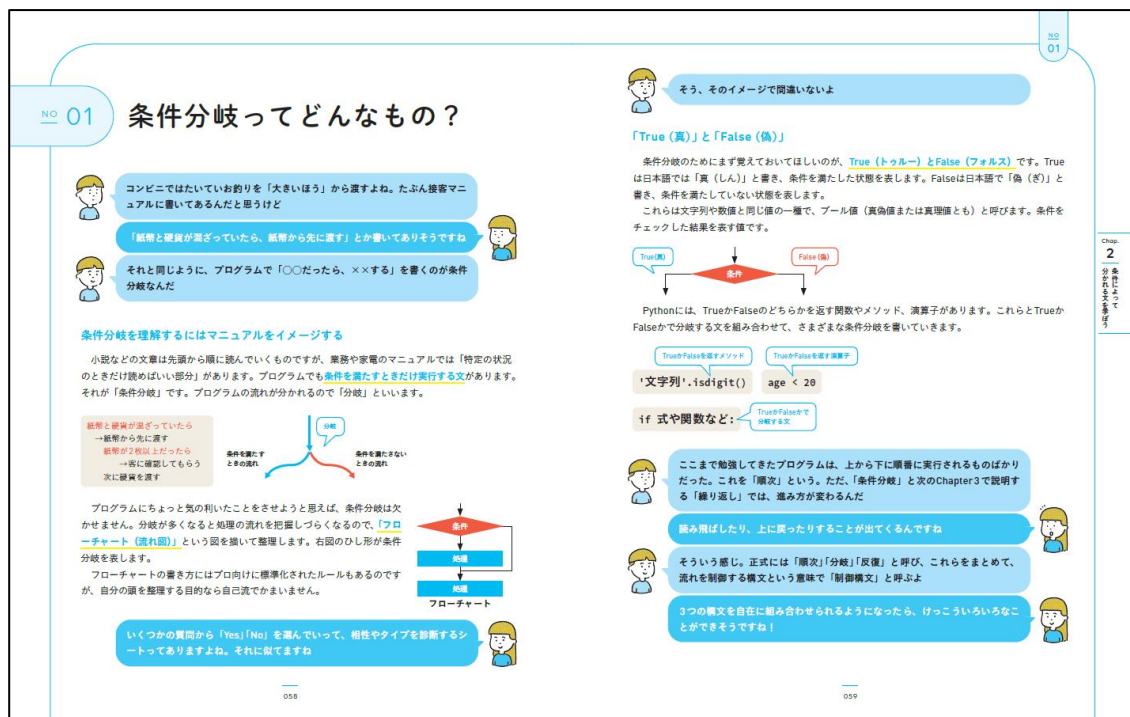
```
1 text = input('年齢は?')
2 age = int(text)
3 if age < 18:
4     print('未成年')
5 elif age < 65:
6     print('成人')
7 else:
8     print('高齢者')
```

読み下し文

- 1 文字列「年齢は?」を表示してユーザーに入力させ、結果を変数textに入れる
- 2 変数textを数値化して変数ageに入れる
- 3 もしも「変数ageは数値18より小さい」が真なら以下を実行せよ
- 4 文字列「未成年」を表示しろ
- 5 そうではなく「変数ageは数値65より小さい」が真なら以下を実行せよ
- 6 文字列「成人」を表示しろ
- 7 そうでなければ以下を実行せよ
- 8 文字列「高齢者」を表示しろ

プログラムを何回か実行して、3つの層の年齢を入力してみてください。18歳未満の年齢を入力したときはif節のブロックに進んで「未成年」と表示されます。65歳未満の年齢を入力するとelif節のブロックに進んで「成人」と表示されます。65歳以上の年齢を入力した場合、18歳未満でも65歳未満でもないため、else節のブロックに進んで「高齢者」と表示されます。

すべてのプログラムに“ふりがな”を振り、その下に「読み下し文」を添え、コードの意味を日本語で読み解けるように解説。B5変形判の大きな紙面で、コードも見やすく掲載



Pythonプログラムの基礎的な考え方や文法もしっかり図解と対話で解説

■本書の構成

- Chapter 1 Python 最初の一步
- Chapter 2 条件によって分かれる文を学ぼう
- Chapter 3 繰り返し文を学ぼう
- Chapter 4 関数を作ろう
- Chapter 5 Python のライブラリを使ってみよう
- Chapter 6 Python で AI・機械学習に触れよう

■書誌情報



書名：スラスラ読める Pythonふりがなプログラミング 改訂3版

著者：リブワークス

監修者：株式会社ビープラウド

発売日：2026年9月25日（金）

ページ数：208ページ

サイズ：B5変形判

定価：2,178円（本体1,980円＋税10%）

電子版価格：2,178円（本体1,980円＋税10%）※インプレス直販価格

ISBN：978-4-295-02579-5

◇Amazonの書籍情報ページ：

<https://www.amazon.co.jp/dp/4295025798/>

◇インプレスの書籍情報ページ：

<https://book.impress.co.jp/books/1126101029>

◇書影ダウンロード：

<https://dekiru.net/press/502579.jpg>

■著者プロフィール

著者：リブワークス

「ニッポンのITを本で支える！」をコンセプトに、IT書籍の企画、編集、デザインを手がける集団。デジタルを活用して人と企業が飛躍的に成長するための「学び」を提供する（株）ディジタルグロースアカデミアの1ユニット。SE出身のスタッフが多い。最近の著書は、『ChatGPT & Copilot 入社1年目の教科書』（技術評論社）、『生成AI と一緒に学ぶ ExcelVBAふりがなプログラミング』（インプレス）、『Google Workspace+Gemini 完全ガイド』（SBクリエイティブ）など。

監修者：株式会社ビープラウド

2008年よりPythonを主言語として採用し、Pythonを中核にインターネットプラットフォームを活用したシステムの自社開発・受託開発を行う。Python特化のオンライン学習サービス「PyQ（パイキュー）」などを通してノウハウを発信するほか、IT勉強会支援プラットフォーム「connpass（コンパス）」の開発・運営や勉強会「BPStudy」の主催など、技術コミュニティ活動にも積極的に取り組む。

以上

【株式会社インプレス】 <https://www.impress.co.jp/>

シリーズ累計 8,000 万部突破のパソコン解説書「できる」シリーズ、デザイン・グラフィック関連の書籍ブランド「MdN」、「デジタルカメラマガジン」等の定期雑誌、IT 関連の専門メディアとして国内最大級のアクセスを誇るデジタル総合ニュースサービス「Impress Watch シリーズ」等のコンシューマ向けメディア、「IT Leaders」をはじめとする企業向け IT 関連メディアなどを総合的に展開・運営する事業会社です。IT・デザイン関連出版メディア事業、およびデジタルメディア&サービス事業を幅広く展開しています。

【インプレスグループ】 <https://www.impressholdings.com/>

株式会社インプレスホールディングス（本社：東京都千代田区、代表取締役：塚本由紀）を持株会社とするメディアグループ。「IT・デザイン」「音楽」「山岳・自然」「航空・鉄道」「モバイルサービス」「学術・理工学」を主要テーマに専門性の高いメディア&サービスおよびソリューション事業を展開しています。さらに、コンテンツビジネスのプラットフォーム開発・運営も手がけています。

【本件に関するお問合せ先】

株式会社インプレス 広報担当：丸山

E-mail: pr-info@impress.co.jp URL: <https://www.impress.co.jp/>